

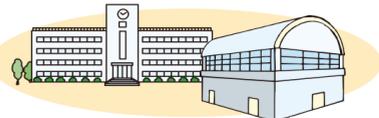
# 地域防災力の強化に向けた取り組み

## ～地域みんなが防災要員～

安全で安心に暮らせる「災害に強いまちづくり」を推進しています。いつ起こるかわからない大規模災害に対する日ごろからの備えとして、地域社会の中で互いに助け合う取り組みなどが行われています。

### スムーズな避難所運営のために～防災訓練の様子～

避難所は、災害発生直後に、一時的な避難場所として利用される他、生活の場を失った被災者の臨時的な生活の場となります。



区内にある22か所の避難所(※)では、自主防災組織を中心に、施設管理者、PTAなどで避難所運営会議を組織しています。発災時の避難所開設・運営を円滑に行うために、マニュアルを整え、実働的な訓練を積み重ねていますので、積極的に参加しましょう。

区役所危機管理担当  
☎556-6610  
FAX555-3130

※お住まいの避難所がわからない人は、区役所危機管理担当までご連絡ください。

### 災害発生



**①開錠**  
鍵の保管者や開錠する門などを確認します。



**②施設の安全確認**  
「避難所確認票」により、体育館などの安全確認を行います。

施設名	確認項目	確認結果	担当者
東小倉小学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
南加瀬小学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
古市場小学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
日吉中学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
塚越中学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
南加瀬中学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
東小倉中学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
日吉高等学校	避難所確認票	○	山本 隆夫
市立商業高校	避難所確認票	○	山本 隆夫



**投光機・発電機の設置**  
設置の仕方や使用方法を確認します。



**組み立て式トイレの設置**



**特設公衆電話の設置**  
避難所には、災害時につながりやすい発信専用の電話を設置しています。



**⑦各班の業務の確認**  
総務班、情報広報班、救護班、環境衛生班、食料物資班、ボランティア対策班ごとに分かれ、個別の業務内容を確認します。



**③避難者生活スペース等の設置**  
生活スペースを区分けし表示します。



**④避難所ルールの掲示**  
避難所のルールを掲示します。



**⑤避難者の受け入れ**  
受け付けを設置し、避難者名簿などを作成します。

### インタビュー みんなで参加を!

避難所開設の具体的な訓練を初めて行い、鍵の開け方や学校の設備などを知ることができ、非常に有意義でした。いろいろな人に参加してもらいたいです。

古市場小学校  
避難所運営会議  
金井 弘年 委員長



区では、平成26年度から防災専門コンサルタントを活用して、「避難所開設・運営訓練」を積極的に支援しています。

### 平成27年度の訓練状況

- 南加瀬中学校 ● 12月12日(土)
- 東小倉小学校 ● 12月19日(土)
- 古市場小学校 ● 1月16日(土)
- 日吉中学校 ● 1月31日(日)
- 南加瀬小学校 ● 2月 6日(土)
- 南河原小学校 ● 2月13日(土)
- 塚越中学校 ● 2月20日(土)
- 市立商業高校 ● 2月27日(土)

## 幸区災害対策協議会を知っていますか

幸区役所では、災害対策についてさまざまな団体と協議し、連携した取り組みを行う場として「幸区災害対策協議会」を設置しています。協議会は、地域団体をはじめ、学校、医療・福祉、交通事業、ライフラインなど幅広い分野の関係団体と行政機関で構成されています。対策の実効性を高めるため、分野別に4つの部会を運営し、それぞれの専門性を生かした具体的な活動を進めています。



### 医療救護部会

全市的な災害時医療体制の見直しを踏まえ、幸区の地域特性を生かした医療救護体制の検討を進めます。



区内医療資源などの「見える化」作業

### 要援護者支援部会

二次避難所(福祉避難所)の開設・運営、要援護者支援の検討を進めます。



避難所から二次避難所への移送訓練

### 帰宅困難者対策部会

川崎駅西口、新川崎駅・鹿島田駅周辺、国道1号線沿線における帰宅困難者対策訓練を実施し、検証を行います。



新川崎駅周辺で実施した帰宅困難者対策訓練

### 地域防災連携部会

訓練等を通じて、自主防災組織、避難所運営会議、防災関係団体との連携強化を図ります。



自主防災組織を中心とした避難所開設・運営訓練

### 災害対策協議会 地域防災力向上のための対策

## 自主防災組織の活動に参加しましょう

自主防災組織は、地域に住む皆さんがお互いに協力し合い、その地域の安全を守るため、町内会・自治会等で組織された団体で、区内に75団体あります。日ごろから自主防災組織の活動に積極的に参加して、災害に強い地域をつくりましょう。



### 地域の特色ある取り組みを紹介します ～3町内会合同の運動会を活用した防災訓練～

北加瀬原町内会、北加瀬山崎町内会、北加瀬谷戸町内会の自主防災組織では、3町内会合同の運動会を活用した防災訓練を10年以上前から行っています。「水運び競争」などの防災活動に活用できる競技を種目として盛り込み、楽しく参加できるようにすることで、非常時の対応力が自然に身につくよう工夫されています。ほかにも、初期消火訓練や炊き出し訓練などの実践的な訓練が行われています。



北加瀬原町内会  
加藤 亨会長



### インタビュー 地域に顔見知りを増やそう!

防災において一番大切なのは、地域の人が顔見知りになること。今後も、地域が一体となった運動会やお祭りなどを通じて、人と人のつながりを広げていきたいです。

3町内会合同の初期消火訓練